

# 研究開発課題概要

【研究開発課題名】静的及び動的解析の組み合わせによる Web アプリケーションのセキュリティ診断システムに関する研究開発

## 民間基盤技術研究促進制度平成 20 年度新規提案

受託者	株式会社 NST
研究開発期間	平成 20 年 10 月～平成 22 年 9 月 (2 年)
研究代表者名	久田 雅之
研究開発の概要	<p>近年、Web アプリケーション (以下 WA) が爆発的に増加している。それに伴いセキュリティ上の事件・事故の数が急増しているが、実際にセキュリティ対策を行っている WA は非常に少なく、脆弱性の有無をテストするセキュリティ診断も普及していないのが現状である。従来の診断サービスは、高価格であり、精度はエンジニアの能力依存であった。</p> <p>本研究では、独自のアルゴリズムを用いて簡便・低価格・高信頼の診断サービスを提供する事を目的とする。具体的には WA の動的解析、静的解析の両技術を組み合わせ、その長所・短所を補完することにより、診断実施範囲の網羅性向上、誤検知発生率の低減、コスト効率性の改善を実現する。</p> <p>WA 診断における両技術の融合化は世界初の取り組みであり、大幅な性能向上をもたらす。これにより、従来よりも幅広いユーザー層へ診断を普及させることができ、ソフトウェア開発全般における影響及び波及性も非常に高い。</p> <p>サブテーマ：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ソースコードの診断技術に関わる研究</li> <li>2 ソースコード診断と擬似攻撃診断の相互連携手法の研究</li> <li>3 擬似攻撃診断と実行時内部トラッキングによる問題検知手法の研究</li> <li>4 問題箇所の特定及び修正支援に関わる研究</li> </ol>

